

						運営会社の見解	
適切な支援の提供	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	2		・定期的にモニタリングを実施し、保護者様からのご意見を加味して計画の見直しを行っています。	適正に行われていると考えます。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	6			適正に行われていると考えますが、ガイドラインの再確認をお願いします。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	6		・教室内全ての支援者が、お子様の状態を把握して全体で支援を展開していますが、サービス担当者会議等には児童発達支援管理責任者が参画しています。	適正に行われていると考えます。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	4		・一部の学校からは個人情報保護の為に、情報提供がなされないことがあります。教育と福祉の連帯を深める必要を感じました。 ・保護者様から連絡を頂けない時は、学校に下校時間の確認の電話をしています	適正に行われていると考えます。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	7		・他事業所様からの最終モニタリング報告書等は、確認できる時もあります。	適正に行われるように指導してまいります
	㉒	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	7	3	・現時点对象者はいらっしゃいませんが、情報提供をスムーズに行う事ができるよう、準備を進めていきます。	将来適正に行われるように指導してまいります。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	4	・地域交流については、お子様達全員に画一的に実施することはできていません。個々のお子様の状態に合わせて、必要があれば個別支援計画に位置づけた上で、実施いたします。	普通学校の学童通所児童も多数いるため、
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2		・送迎時、保護者との会話等をできるだけ多く持つようにしています。	適正に行われるように指導してまいります
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	6	1	・保護者様から相談があった際には、家庭での対応方法についてお伝えしています。支援者には、ペアレントトレーニング知識の習得を促していきます。 ・送迎時に伝え合っているが、新しく、個別でまとめたものを年4回ほど発行しようと考えています。 ・保護者様に、対応の仕方を具体的に説明・指導できるようになりたいです。	適正に行われるように職員を育成してまいります。
	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	5		・契約時にご説明するとともに、重要書類は事業所入り口に掲示しています。 ・質問等があれば、答えられるようにしています。	5名の方は、契約の際に立会行っていないと見受けられる。
保護者への説明責任等	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		・相談は随時受け付けています。かなり悩んだ末に相談にみえる保護者様が多くいらっしゃいます。遠慮せずに相談できる場となる為、信頼関係を築けるよう努めていきます。	適正に行われるように指導してまいります。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	6	・保護者様参加型のイベントや、親子交流会としてBBQ等を実施しています。 ・保護者会をできるだけ細やかにしたいと思います。	適正に行われるように対応してまいります。